



Colaboración del
Pueblo Japonés

プロジェクト完成式

2018年3月20日

3月20日、カマグエイ県カマグエイ市農牧公社にて、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「カマグエイ県種子生産強化計画」、「都市近郊農業のための有機農薬センター改修計画」及び「都市近郊農業のための種子生産強化計画」の完成式が行われました。式典には、渡邊優大使が出席し、レジェス・カマグエイ県人民権力議会国際関係局局长、リオス・カマグエイ市人民権力議会副議長、ペレス・農業省カマグエイ県支部代表が参加しました。また、ロドリゲス・カマグエイ県都市近郊農業公社代表がプロジェクトの関係者を代表して感謝の辞を述べました。



「カマグエイ県種子生産強化計画」では、国際 NGO「諸国民発展国際委員会(チスプ)」に対し 73,290 ユーロを供与し、カマグエイ県 3 都市の種子生産農場に、野菜の種子生産・保存に必要な機材を整備しました。「都市近郊農業のための有機農薬センター改修計画」では、同じくチスプに対し 81,802 ユーロを供与し、ハバナ県ボジェロス市有機農薬生産センターおよびカマグエイ市有機農薬生産センターを対象に、施設の改修および有機農薬生産機材の整備を行いました。「都市近郊農業のための種子生産強化計画」においては、同 NGO に対し 87,247 ユーロを供与することにより、ハバナ県ボジェロス市、シエゴ・デ・アビラ県シエゴ・デ・アビラ市及びフロレンシア市の農牧公社に、種子生産に用いる機材を整備しました。

これら 3 件のプロジェクトを通して、キューバの農業開発において重要な要素である種子生産技術、有機農薬生産技術の向上に貢献しました。キューバの厳しい気候に耐えうる野菜を安定的に生産するためには、品質の良い種子を適切に選別・保存し、農業従事者に供給することが生産性向上の鍵となります。また、キューバは化学農薬を使わない有機農業が盛んなことで知られていますが、有機農薬を生産するためには、有機微生物の培養など高い技術が求められます。今回供与された機材を活用することにより、生産性が向上し、住民がより安定的に、安全な食料を得られることが期待されます。



案件概要:

案件名:「カマグエイ県種子生産強化計画」

供与金額: 73,290 ユーロ

被供与団体: 諸国民発展国際委員会(チスプ)

概要: 種子生産技術向上のため、カマグエイ県セスペデス市、ミナス市、カマグエイ市の市営種子生産農場に灌漑施設、種子保存施設等を設置する。

案件名:「都市近郊農業のための有機農薬センター改修計画」

供与金額: 81,802 ユーロ

被供与団体: 諸国民発展国際委員会(チスプ)

概要: ハバナ県ボジェロス市有機農薬センターおよびカマグエイ県カマグエイ市有機農薬センターの施設を改修し、有機農薬生産機材を整備する。

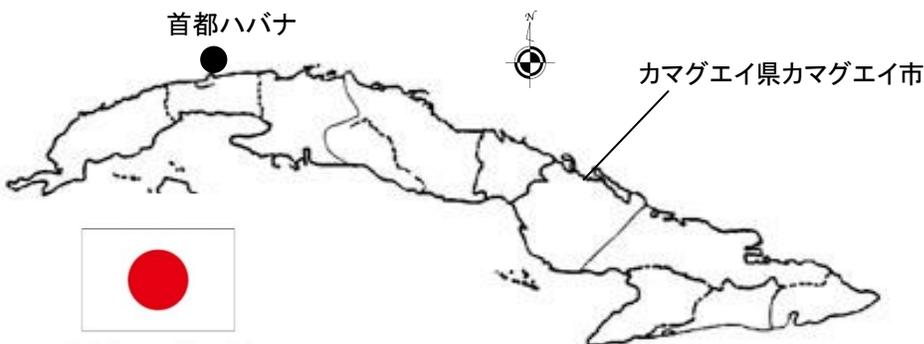
案件名:「都市近郊農業のための有機農薬センター改修計画」

供与金額: 87,247 ユーロ

被供与団体: 諸国民発展国際委員会(チスプ)

概要: ハバナ県ボジェロス市種子生産センター、シエゴ・デ・アビラ県シエゴ・デ・アビラ市エル・マンビ農牧公社、および同県フロレンシア市農牧公社に対し、種子生産に用いる機材を整備する。

プロジェクト・サイト



在キューバ日本国
大使館
開発協力班

Tel: (+53) 7204-3355, 7204-8904

cooperacioneconomicscuba@hv.mofa.go.jp